

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第9号
平成30年12月3日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生 51名 4年生 57名
2年生 49名 5年生 54名
3年生 54名 6年生 62名
全校児童数 327名

学んだことの証

引き締まった寒気の中、茶の花が可憐に咲いています。本格的な冬を迎えます。

過日の校内音楽会では、たくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。本年度も素晴らしい音楽会となりました。ご支援に感謝申し上げます。また、校内音楽会に先立ち、5年生が市内親善音楽会に、6年1組が埼玉県西部南地区音楽会に学校を代表して参加しました。大変立派な態度・姿勢で会に臨み、とてもきれいな歌声を響かせてくれました。

保護者の皆様には個人面談に引き続き授業参観・懇談会と大変お世話になります。この機会に共有できましたお話を、二学期のまとめ、そして今後の学校生活に活かしてまいります。

さて、いよいよ師走。一年を振り返る時期でもあります。日本の学年の変わり目は4月。12月に1月から始まった1年を総括するとともに、4分の3を経過する1つの学年のまとめに向けた振り返りを行う。そして1月から3月で学年のまとめと次の学年に向けた準備ができる。適度な期間のサイクルがあるように思います。

そこで、1月からのことでも4月からのことでも結構です。学んだことの証を確認できたと思うのです。「学んだことの証はただ一つ、何かが変わることである。」林 竹二 氏の言葉です。九九ができた、逆上がりができた、学習に取り組む時間が長くなった、読書量が増えた、以前よりも整理整頓・清掃に取り組めるようになった、あいさつができるようになった等、成長の姿は正しく学びの証です。また、小学校段階にあっては、好きなことをもっと好きになれた、とっても楽しいことがあった等の豊かな体験・経験の積み重ねも、後に実を結ぶ、大きな心の変化・成長であり学びの証であると思っています。心の面の学びの証までを確かめるには、お子さんとのたっぷりの会話こそが

校長 関根 祐一

その手段となるのではないのでしょうか。お子さん自身が学んだことの証を自覚できるよう、ゆっくり会話する時間をもていただきたいと思います。

お知らせ

この度、保健室の先生として山下純子養護教諭が着任しましたので紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

趙アンナマリー美香外国語支援員が、出産のため退職されました。大変お世話になりました。新たに土井真紀子外国語支援員が着任しましたので紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

お知らせと ご理解・ご協力をお願い

報道等でしばらく前から、子どもたちの登下校時の荷物の重さが話題になっておりました。このことは、学区が広く時間をかけて登下校する子が多い本校でも課題でした。

そこで、共通理解をもって続けていけるよう、学校全体で検討を重ね、次のように毎日持ち帰る教科書等と基本的に学校で保管して活用する教科書等を分けていくことにいたしました。これでもある程度の重さは残りますし、日によっては宿題等で持ち帰りの荷物が多くなることもあろうかと思えます。家庭学習や、次の日の準備を自分で整える習慣づくり等とのバランスも考え判断いたしましたので、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

持ち帰る学習用具 と 学校で保管して使う学習用具

学習用具を持ち帰る教科等…○ 学習用具を学校で保管して使う教科等…□

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
国語	○	○	○	○	○	○
書写	□	□	□	□	□	□
社会			□	□	□	□
地図				□	□	□
算数	○	○	○	○	○	○
理科			○	○	○	○
生活	□	□				
音楽	□	□	□	□	□	□
図工	□	□	□	□	□	□
家庭					□	□
保健			□	□	□	□
道徳	○	○	○	○	○	○
外国語			□	□	□	□

*書写や絵の具セットなどは、必要に応じて持ち帰ることがあります。